

《ありがとう！ びわ湖～NPO法人びわ湖トラスト設立5周年 記念の集い～》報告

2013年11月16日（土）大安吉日の日、「びわ湖トラスト」設立5周年記念の集い「ありがとう！ びわ湖」を、大津市浜大津の琵琶湖汽船研修室、待合室、そして喫茶キャピターノにて開催いたしました。当日は好天に恵まれた中で「NPO 法人びわ湖トラスト5周年」を祝うことができました。ありがとうございました。

記念の集いはびわ湖放送の坂田しのぶアナウンサーの司会で開始。
まず山田能裕理事長の挨拶、続いて

- 第1部の「学びの時間」**に移り、びわ湖と深く関わられている3人の講師の方々から「びわ湖の暮らしの文化」につながる興味深い話を聞かせていただきました。
 - ◆まず琵琶湖汽船取締役の桂陽三氏の「びわ湖とともに～ふなずしクルーズのはなし～」。
 - ◆次に愛知川で江戸時代から続く造り酒家、藤居本家七代当主の藤居鐵也氏の「近江の水と酒」の話。藤居さんの話を聞いているだけで日本酒のすばらしさに魅き込まれた方も多くて、あとの交流会の「近江の地酒」への期待、大いに膨らませていただきました。
 - ◆そして安土城考古博物館副館長の大沼芳幸氏によるびわ湖の「華麗なる漁と美味なる食」の話。自然と人間の関係、自然利用とはどういうことか、つまり「自然資源」の考え方、そこに必要な理念…、というようなことから、「自然との共生関係を維持する」とはどういうことか、など、まさに「目からウロコ！…」のようなお話。

◎びわ湖をよく知っているツモリの私たちでしたが、お話は新鮮な驚きでした。

- 第1部と第2部との間の休憩時間を使って今までのびわ湖トラストの活動をポスターとDVDで、見ていただきました。
 - 第2部の交流会**は「近江の味覚」（湖の幸、山の幸、川の幸、そして地酒、さらにトラスト理事でもある山本製粉社長のゆがきたてトラストそば（名称は事務局で勝手命名…）を味わいながらの交流会。
 - ・氏家副理事長の交流会開会の挨拶時に、「NPO 法人びわ湖トラスト」が、この度、**厳格な審査をクリアして「認定NPO法人」に認定されたことの報告**がありました。
「認定NPO法人」に認定されたことは、5周年の節目に嬉しいニュースでした。
 - ・祝辞を齋藤惇生さま、川端達夫さまからいただいた後、
 - ・お料理の説明を
 - 山本理事から「そば」の説明
 - 会員の山菜じゅうべえさんから「山の幸」の説明
 - 会員の伊香さんから「湖の幸」の説明
- そして、いよいよ

- ・藤居本家の藤居鐵也氏のご発声で、藤居本家の酒「美湖」で乾杯
 - ・交流会を盛り上げてくださったのが、「橋本雅彦さん&山本輝彦さん」。「おじさんミュージシャン」の自称で津市内で活躍しているお二人。70年代のフォークソングは、特に当日の参加者にとって大いに懐かしいものでした。
 - ・熊谷事務局長の「びわ湖の話」は、「びわ湖の基本」「びわ湖トラスト」の原点の話で、びわ湖を見守りつづけていかねばならないとあらためて感じさせられました。
 - ・最後に全員で「琵琶湖就航の歌」を合唱
- ・岩坪副理事長の閉会の挨拶で、賑やかな交流会を幕としました。

【参考に……交流会で舌鼓を打っていただいた料理とお酒です】

湖の幸 : 鮎の山椒煮／大鮎の山椒煮／鮎のなれずし／鮎の昆布巻き／えび豆／小鮎の丸干し

山の幸 : 鹿肉のボイルサラダ／猪肉じゃが／ごみのからし和え／蕨の臺の米粉シフォンケーキ

朽木郷土食：鯖のなれずし／鯖そうめん

※焼き鯖を甘辛く炊いて、その煮汁でそうめんを炊いたもので、大好評

ふなずし：鮒ずしの話をしていただいた桂取締役自身が漬けたふなずし提供。

※「鮎ずし」「鯖ずし」「鮒ずし」…3種のなれずしがそろい踏み！

そば : 山本製粉のおろしそば

※おかわり続出！ 山本理事自身がこね、打ち、茹でました

地酒 : 旭日、渡船、松の司、七本槍、竹生嶋、不老泉、萩の露、松の花、浅茅生、御代栄、大治郎、菊の水、柚の天狗、他いろいろ…。

※近江のお酒、飲み比べができて酒好き参加者には大いに喜ばれましたッ！

今後とも「認定NPO法人びわ湖トラスト」、どうぞよろしく願いいたします。

(報告 西本椰枝)